

国営中海土地改良事業の淡水化中止及び本庄工区干陸中止に伴う処理について

【 農林水産省 】

提案の内容

国営中海土地改良事業で造成された本庄工区堤防の取り扱いについては、事業主体として責任ある対応を行うこと。

【 現状と課題 】

本庄工区堤防の取扱い

- ・ 本庄工区堤防の取扱いについては、昨年末の島根・鳥取両県知事会談の合意に基づき、さきの「中海に関する協議会」において、大海崎堤防の開削は行わず森山堤防のみ水面幅50m開削でのシミュレーションを本県から提案し、現在、予測調査を中国四国農政局において実施して頂いているところ。
- ・ 今後、予測調査結果をもとに「中海に関する協議会」において議論することとなる。農林水産省におかれては、国営中海土地改良事業の事業主体として一刻も早い解決をお願いします。

【 本県の取組状況・方針 】

島根・鳥取両県知事会談において、「森山堤防の一部開削を念頭に中海協議会に臨む」ことで合意。

第6回「中海に関する協議会」において、“大海崎堤防は開削はせず、森山堤防のみ水面幅で50m開削”でのシミュレーションを提案し、現在農政局で調査を実施中。

【 提案要望の効果 】

堤防開削問題の早期解決による国営中海土地改良事業の円滑かつ速やかな実施。

平面図

